授業アイディア例の見方

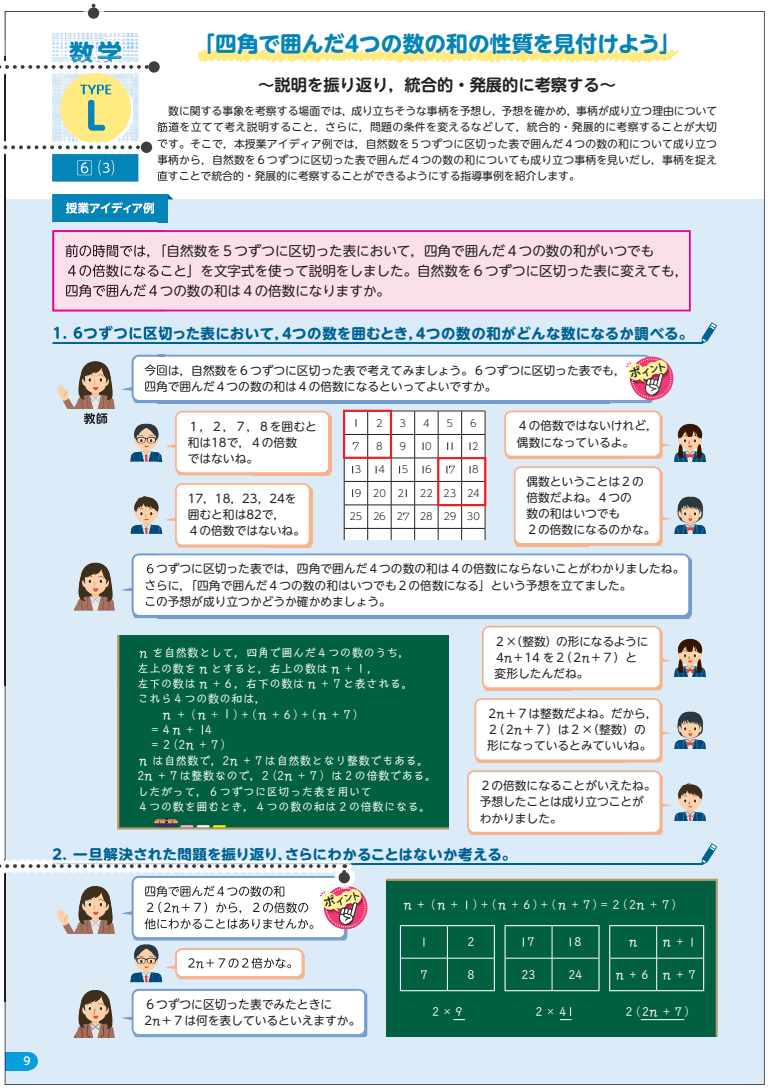
教科名，本授業アイディア例のタイプ，調査問題の問題番号を示しています。

タイトルではどのような活動を行うのかを，サブタイトルではどのような力を身に付けたいのかなどを示しています。

調査結果から見られた課題についての解説や本授業アイディア例の作成意図，指導のねらい等を記述しています。

ポイント について

本授業アイディア例において，特に注目・留意すべき指導上のポイントを記述しています。



授業アイディア例のよりよい活用に向けて

授業アイディア例をよりよく活用するためには，児童生徒の解答状況を把握することが大切です。

児童生徒の実態を把握する際には，設定する条件等に即して解答を分類，整理した報告書掲載の解答類型を参考にしてください。

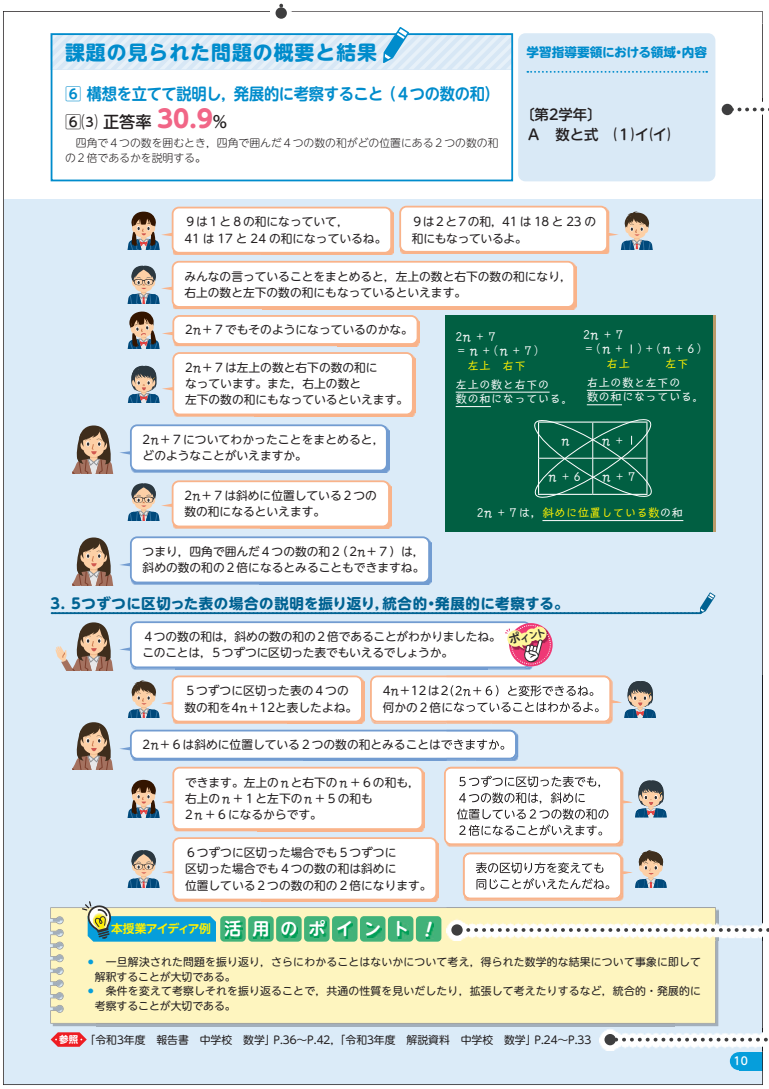
課題の解決に向けた観点として，

ピンポイントで

TYPE S 》 **学習過程の一部に焦点を当てて，学習指導の改善・充実を図る事例**

中学校 国語 P.7 「叙述を根拠に自分の考えをもつ」

中学校 数学 P.11 「2分をはかる砂時計を作るために必要な砂の重さを予想しよう」



調査問題の概要，正答率を示しています。

指導のねらいに関係する学習指導要領における領域・内容を示しています。

本授業アイディア例 活用のポイント！

本授業アイディア例を活用するに当たって，授業づくりの参考となるよう，他の学年・各教科等での指導に生かすことなど，参考となる情報や指導上の留意点等を記述しています。

・参照・

国立教育政策研究所で作成しているほかの資料の関連部分を示しています。

次の２つのタイプを設けています。

プロセスの中で

TYPE L 》 **数時間にわたる学習過程の中で，学習指導の改善・充実を図る事例**

中学校 国語
P.3 「動画を用いて話合いの中の自分の発言を振り返る」
P.5 「読み手の立場に立って，文章を整えよう」
P.7 「叙述を根拠に自分の考えをもつ」

中学校 数学
P.9 「四角で囲んだ4つの数の和の性質を見付けよう」
P.13 「三角定規を重ねると，どんな四角形ができるか考えよう」